

# ■ 県民の健康を守る安心医療の充実

命とくらしの現在を守る『安心』の政策

## どこでも安心して質の高い医療が受けられる体制を整備

### 拠点病院の機能強化

◇拠点となる病院の耐震化◇  
(2,425,062千円)

未耐震の災害拠点病院等 8病院の耐震化を支援(完成後、災害拠点病院は全て耐震化に)

◇くしもと町立病院の整備◇  
(312,000千円)

串本病院と古座川病院の統合による新病院建設を支援

### 救急等の医療体制整備

NEW!!

☆救急医療体制の新たな取組☆

高度救命救急センターを新たに指定するとともに、救急外来観察室の活用による管制塔機能を強化し、救急医療連携体制を推進

◇紀南地域の救急医療の充実◇  
(190,445千円)

南和歌山医療センターにヘリポート等を整備し、救命救急センターの機能を強化

### 医師確保対策

NEW!!

☆地域医療支援センター運営☆  
(118,928千円)

地域における若手医師のキャリア形成や地域医療に従事する医師の支援を行う地域医療支援センターを県立医科大学に設置

☆病院勤務医が働きやすい環境づくり☆  
(79,560千円)

病院勤務医等の離職防止や確保のため、就労環境の改善や手当支援を実施

NEW!!

☆感染症対策☆

(89,694千円)

新型インフルエンザ等の発生に備え、日赤和歌山医療センターの感染症病床整備を支援



くしもと町立病院完成予想図

日赤和歌山医療センター



### がん対策の推進

◇小児細菌性髄膜炎等  
予防接種支援◇ (再掲)

子宮頸がん予防に効果のあるワクチンの接種を支援

### こころの健康づくり

◇“命”のセーフティネットワーク◇  
(82,235千円)

県、市町村、医療機関及び民間団体が連携協力した自殺・うつ病対策を実施

◇がん対策推進◇ (75,674千円)

がんの予防や医療の推進に役立てるため、地域がん登録を新たに導入するとともに、和歌山県がん診療連携推進病院が実施する地域のかかりつけ医への研修や患者・家族に対する相談支援等への助成制度の創設など総合的にがん対策を推進

## 中核的病院の体制強化の新たな取組

平成23年度当初予算：89,694千円

[感染症対策分]

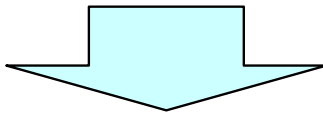
### 事業の概要

#### ① 救急医療体制の新たな取組

高度救命救急センターを新たに指定するとともに、救急外来観察室の活用による管制塔機能を強化し、救急医療連携体制を推進

○指定先：和歌山県立医科大学附属病院

日赤和歌山医療センター



#### 中核的病院の管制塔機能の充実強化と救急医療連携体制の推進

- ・医大病院及び日赤医療センターの救急外来に観察室を整備し、二次救急医療機関で対応できなかった救急搬送患者の初期診断、治療を実施
- ・適時適切に地域の医療機関に転院搬送する仕組みを創設

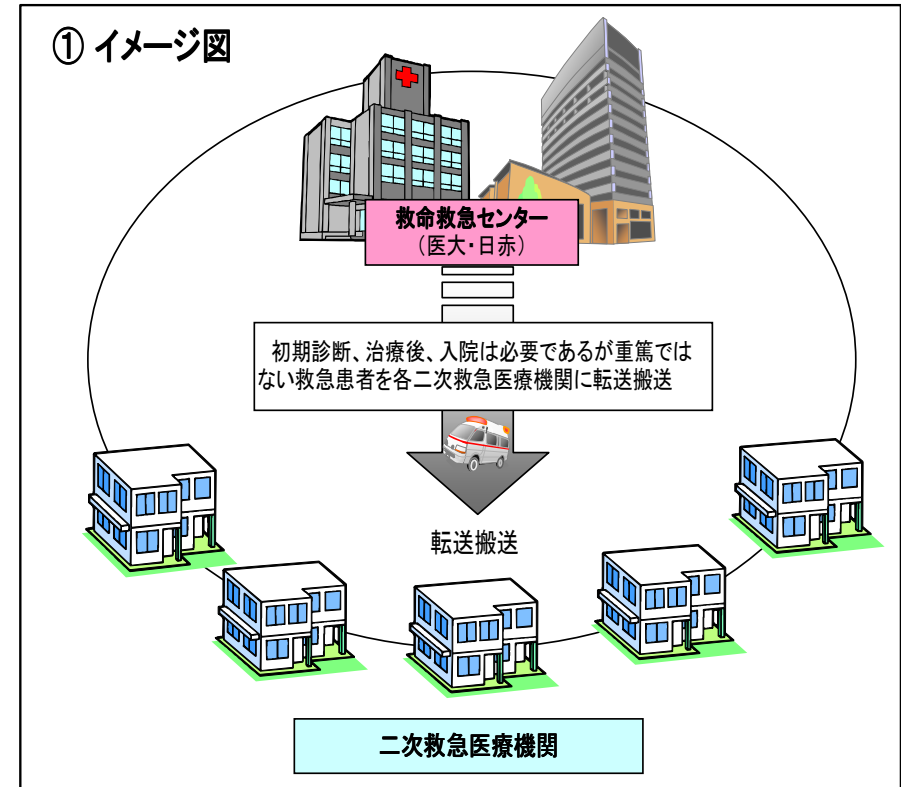
#### ② 感染症対策（89,694千円）

新型インフルエンザ等の発生に備え、感染症病床整備を支援

・県内に未整備であった第一種感染症病床を整備

○整備先：日赤和歌山医療センター

#### ① イメージ図



#### ② 事業スキーム



# 医師確保対策の拡充

平成23年度当初予算:198,488千円  
(うち新政策:118,928千円)

## 事業の概要

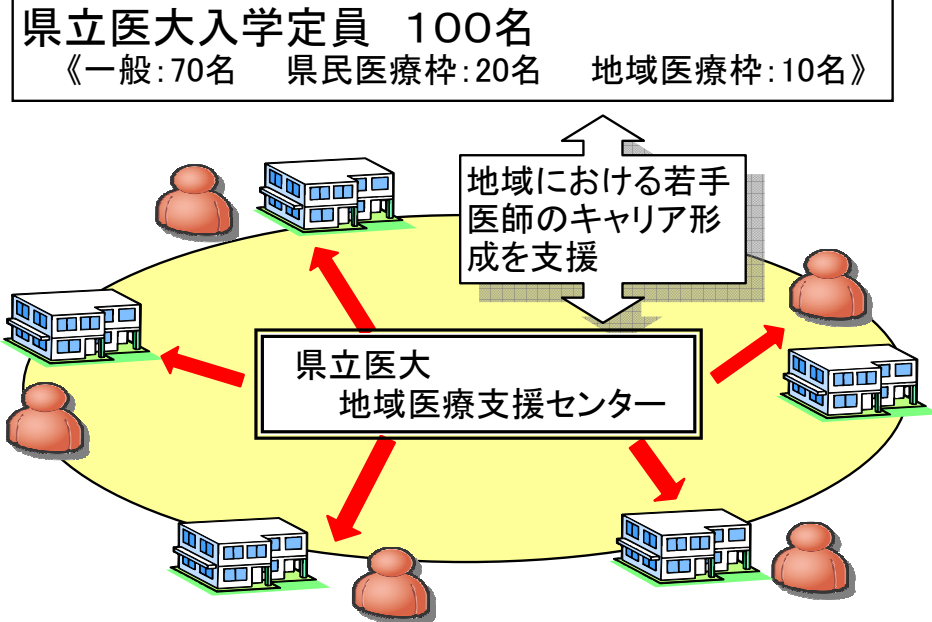
### ① (新)地域医療支援センター運営 (118,928千円)

地域における医療体制を確保するため、将来、地域医療を担う若手医師のキャリア形成や地域の拠点病院等で勤務する医師への支援、医師不足病院への対応を一元的に行う地域医療支援センターを県立医大に設置

### ② 病院勤務医が働きやすい環境づくり (79,560千円)

病院勤務医等の離職防止や確保のため、就労環境の改善や手当支援を実施

- ・救急、産科、新生児医療に従事する医師 → 手当支援 (補助率 1/3)
- ・女性医師等 → 負担軽減のための取組を支援(補助率 1/2)



## 業務概要

- ・地域枠医師のキャリア形成支援
- ・地域で指導を受けられる環境の整備
- ・地域医療に従事する医師の支援
- ・医師派遣の総合窓口
- ・地域医療関係者との意見調整
- ・医師のあっせん・情報発信

## 事業スキーム

